



広島駅新幹線口に乗り入れる高速バス浜田線

第109期 中間報告書

平成29年4月1日から平成29年9月30日まで

 **広島電鉄株式会社**

証券コード：9033

株主の皆様へ



平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当社第109期上半期（平成29年4月1日から平成29年9月30日まで）の報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

平成29年12月

代表取締役社長

原田昌夫

旅客輸送における設備の修繕をはじめとする安全確保のより一層の強化や、顧客へのサービス向上を図り、各事業とも積極的な営業活動を展開し、収益の確保に努めました。

上半期におけるわが国経済は、北朝鮮のミサイル問題やイギリスのEU離脱、アメリカ新大統領の政策動向など海外経済に対するリスクはあるものの、政府・日本銀行の各種経済政策や金融緩和を背景に設備投資や雇用環境が改善し、景気は穏やかな回復基調で推移しました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、旅客輸送における設備の修繕をはじめとする安全確保のより一層の強化や、顧客へのサービス向上を図り、各事業とも積極的な営業活動を展開して収益の確保に努めました。

鉄軌道事業におきましては、老朽化施設の更新により輸送の安全確保に努めたほか、本年8月には、計画的な設備投資による輸送の安全確保とさらなる利便性の向上を図るため、消費税増税の際の改定を除くと約20年ぶりとなる運賃改定を実施いたしました。自動車事業では、西風新都線をはじめとするダイヤ改正により、利便性の向上に積極的に取り組んだほか、広島市が実施主体となる広島市中心部のバス停再編の社会実験へ協力するなど、効率的な運行に向けた取り組みを行いました。不動産事業におきましては、複合オフィスビル「スタートラム広島」の建設工事を安全かつ堅実に進めました。

運輸業およびレジャー・サービス業が増収となったものの、流通業、不動産業および建設業が減収となりました。また、人件費の増加や新車導入に伴う償

却費の増加、不動産における大型物件の販売がなかったことから、減収・減益となりました。

当第2四半期連結累計期間の営業収益は、運輸業およびレジャー・サービス業が増収となったものの、流通業、不動産業および建設業が減収となり、前第2四半期連結累計期間と比較して7.0%、1,517百万円減少し、20,094百万円となりました。利益につきましては、営業利益は、前第2四半期連結累計期間と比較して55.7%、674百万円減少し、536百万円となり、経常利益は、前第2四半期連結累計期間と比較して57.6%、744百万円減少し、547百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前第2四半期連結累計期間と比較して、47.8%、535百万円減少し、584百万円となりました。

様々な経営課題に取り組むとともに、経営環境の変化への迅速な対応と安定した収益構造の構築に努め、安全性の確保を前提としたうえで、収益性の向上に努めてまいります。

今後の経済見通しにつきましては、政府の経済政策に対する期待感が強いものの、デフレ脱却や景気回復が国民の実体経済に反映されるかどうか先行きが不透明な状況であり、当社グループを取り巻く環境は、依然として厳しい状況が続くものと思われま

す。鉄軌道事業におきましては、広電本社前電停の改良工事に取り組み、乗換拠点のモデル的な電停として整備を進めてまいります。また、超低床電車の継

続的導入、運行情報のわかる情報提供システムの整備など利便性の向上に引き続き取り組んでまいります。自動車事業におきましては、「利用者にとってわかりやすく使いやすい持続可能な交通体系の構築」の実現に向けた取り組みの第一歩として、11月から市内中心部において「バス180円均一運賃エリア」を新設しました。今後も、広島駅前広場の再整備等公共交通インフラの整備にあわせた新たな需要への対応や、バス路線の再編による利便性の確保に向けた施策を検討してまいります。

不動産業におきましては、平成27年12月に着した複合オフィスビル「スタートラム広島」は、平成29年12月の竣工を予定しております。また、広島大学本部跡地に誕生する「hitoto広島」などの新規プロジェクトを推進し、活力ある街づくりに尽力してまいります。

当社グループといたしましては、様々な経営課題に取り組むとともに、経営環境の変化への迅速な対応と安定した収益構造の構築に努め、安全性の確保を前提としたうえで、個々のお客様のニーズに応じたサービスや商品の提供による収益の獲得と、厳しい計数管理に基づく経費の削減などに取り組み、収益性の向上に努めてまいります。また、広島市が事業主体である電車の広島駅前大橋ルートの整備や、広島県と廿日市市が事業主体である宮島口整備事業といった事業を関係機関と協力しながら推進してまいります。

株主の皆様には、引き続きご支援ご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

グループ情報

運輸部門



備北交通(株)

路線バスに導入したバスロケーションシステムについて、今年度は「バスロケーション表示機」を三次交通観光センター、庄原バスセンター、庄原ショッピングセンタージョイフルの計3カ所に設置し、バスの運行時刻をわかりやすく表示して、お客様の利便性向上を図りました。

エイチ・ディー西広島(株)

平成29年8月にノンステップバス2台を導入してお客様の利便性向上を図ったほか、貸切事業においても衝突防止補助システムを装着して安全性を高めた中型観光バス1台を導入しました。恒例になっております写生大会や小学生を対象とした職業体験イベントなどを地域の公民館と共催し、地域に根ざした営業に努めております。



芸陽バス(株)

広島～竹原間を運行する「かぐや姫号」の1往復を、平成28年10月から忠海まで延伸しております。これにより広島から「うさぎの島」で人気上昇中の大久野島への日帰りが可能となり、利用者が増加しております。今後も利便性の向上と新規需要の開拓を図ってまいります。

かぐや姫号ポスター▶



広電エアサポート(株)

広島空港搭乗待合室内のJALラウンジ (VIPルーム) を、平成29年3月からリニューアルしております。座席は従来の40席から57席に増えております。ご出発までのお時間を豪華な空間でおくつろぎいただけるようになりました。

※ラウンジ入室はJAL便を年間50回以上ご利用の方が対象になります。

広島観光開発(株)

平成29年7月21日から8月31日にかけて、平清盛公生誕900年前年祭を記念したスタンプラリーを実施し、2,578名の方に参加いただきました。

また、インターネットでの販促強化により、国内はもとより海外のお客様に対しても幅広くPRし、旅客誘致に努めるとともに、獅子岩駅周辺舗装工事により、お客様に対しての快適性の向上を図りました。



グループ情報



「安芸」1階バリアフリー客室

宮島松大汽船(株)

平成29年7月、新造船「安芸」が就航いたしました。1階客室を大幅に拡張し、椅子を28席としたほか、車いすを8台置けるスペースを設けてバリアフリー対応としました。2階客室の窓を大きくし宮島の眺望をより楽しんでいただけるほか、2口コンセントやUSBの差込口を設置するなど、モバイル端末の普及にも対応しております。

建設部門

広電建設(株)

住宅関係では、「西風新都グリーンフォートそらの」において、国土交通省が定める建築物省エネルギー性能表示制度 (BELS) において五つ星を取得した省エネルギー住宅のモデルハウスを新設し、多くのお客様に来店をいただいております。また、団地内に情報提供の場として販売センターも新設を予定しております。



西風新都グリーンフォートそらの モデルハウス

流通部門



楽々園店青果売り場

(株)広電ストア

平成29年4月、旗艦店である楽々園店の改装を実施いたしました。見通しと買いやすさを追求し、回遊性をさらに向上させました。特に、店頭の青果売り場は、新規什器に観葉植物を配するなど、鮮度感・季節感あふれる売り場となっております。お客様の評判も良く、ご好評をいただいております。

(株)広電宮島ガーデン

平成29年7月、専用アプリPayke(ペイク)を組み込んだタブレットを宮島口もみじ本陣1階の売り場に設置し、バーコードをかざすだけで各商品の特長・原材料等の情報を提供できるシステムを実証実験として導入しました。日本語以外にも英語、中国語(繁体字・簡体字)、韓国語に対応しているため、外国人の方が気軽に買い物をしていただけるようになりました。



お客様の言語に合わせた商品紹介

グループ情報

レジャー・サービス部門

(株)ホテルニューヒロデン

平成29年8月、「第22回安芸太田町伝統文化継承 川北神楽 夏の陣」を開催しました。お客様からの要望に応え、このたび初めて日曜日の昼間に開催いたしました。お客様から希望の多かった演目を舞っていただき、その迫力に魅了され、食事・お酒とともに喜んでいただけました。



第22回安芸太田町伝統文化継承 川北神楽 夏の陣

生徒募集



2017年レッスンオブザイヤー受賞の

安楽拓也監修スクール

お気軽にフロントへお申し出ください。

(株)ヒロデンプラザ

ゴルフ部門では、平成29年4月から安楽拓也プロの「ステータスゴルフアカデミー」を新たに開講しました。平成29年9月末現在、生徒数も40名と増加中で、安楽プロの理論はお客様にも大変好評をいただいております。

今後も練習場・スクール・ゴルフショップの3本の矢でお客様の「うまくなりたい」に応えてまいります。

◀ステータスゴルフアカデミー



第2回 広電オープンゴルフ選手権

(株)グリーンバース・ヒロデン

平成29年8月1日・2日に、広島電鉄(株)と当社の主催で「第2回 広電オープンゴルフ選手権」を開催いたしました。

今回より、女子の部の優勝を新設するなど、大会の充実を図りました。中嶋常幸プロにも参加いただき、女子の部ではプレーオフになるなど、盛会に終了しました。

ひろでん中国新聞旅行(株)

「プレミアムバスで行く」シリーズのツアーは、豪華バスツアー人気を追い風に変大好評いただきました。本革リクライニングシートを備えた座席は24席と、ゆったりと移動することができます。また、乗り換え不要で目的地に行くことができるのも人気の理由です。

今後も日本全国各地へ、特色ある上質な旅を企画してまいります。



「花咲く信州高原めぐり5日間」 霧が峰ニッコウキスゲ

営業の概況



1000形グリーンスーパーレックス

電車運賃改定の実施

平成29年8月1日、計画的な設備投資による輸送の安全確保とさらなる利便性の向上を図るため、鉄軌道事業における運賃改定を実施いたしました。今後も「人と環境にやさしい交通機関」としての役割を担い、安全・安心な鉄軌道サービスを提供できるよう努めてまいります。

西風新都エリアのダイヤ改正

平成29年9月に西風新都地区のダイヤ改正を実施し、平日朝タラッシュ時間帯を増便したほか、西風新都方面発の横川駅止めを新設するなど、通勤通学需要に応じたダイヤ改正を実施し、利便性向上を図りました。



西風新都線 横川駅行き



電車ヘッドマーク・バスマスク

広島東洋カープ セ・リーグ優勝企画

広島東洋カープのセ・リーグ優勝を記念し、昨年に引き続いて優勝記念企画を実施いたしました。本年も優勝記念花電車の運行を行ったほか、当社施設への懸垂幕、横断幕の掲出や、電車・バスへのヘッドマークならびにバスマスクの掲出、優勝記念ラッピング電車の運行などを通じて、リーグ連覇の偉業を祝福しました。



西風新都グリーンフォートそらの

西風新都グリーンフォートそらの

平成27年度に工事が完了した「西風新都グリーンフォートそらの」は、住宅メーカー5社と販売代理契約を結び、住宅用地の販売を進めており、順次引渡しを行っております。

住宅の設計に対しては独自の基準（デザインコード）を設け、統一感があり美しい街並みを形成する住宅地となっております。

アンヴェール庚午中グランツ

閑静な住宅街でありながら利便性の高い広島市西区庚午中において、「アンヴェール庚午中グランツ」としてマンション事業を推進しております。平成29年9月に建物本体工事が完了し、10月下旬から契約者様へ引渡しを行っております。



アンヴェール庚午中グランツ

「広島県働き方改革実践企業」の認定

平成29年9月、広島県商工会議所連合会より「広島県働き方改革実践企業」の認定を受けました。

この認定は、県内企業の働き方改革を推進するために今年から創設されたもので、9月から導入している短時間正社員制度をはじめとする多様な働き方や、企業内保育園の建設に向けた取り組みが評価されたものです。



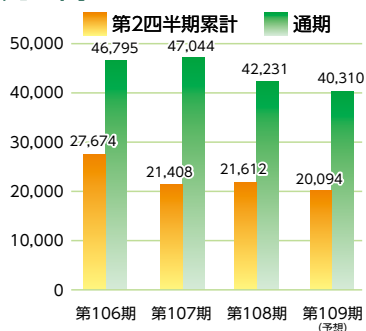
「広島県働き方改革実践企業」認定証書

連結業績ハイライト

		第106期 平成27年3月期 第2四半期累計	第107期 平成28年3月期 第2四半期累計	第108期 平成29年3月期 第2四半期累計	第109期 平成30年3月期 第2四半期累計
売上高	(百万円)	27,674	21,408	21,612	20,094
営業利益	(百万円)	695	928	1,210	536
経常利益	(百万円)	570	834	1,291	547
親会社株主に帰属する四半期純利益	(百万円)	416	396	1,120	584
1株当たり四半期純利益	(円)	6.86	6.54	18.46	19.28
総資産	(百万円)	90,813	94,737	86,967	87,273
純資産	(百万円)	36,454	39,610	40,968	42,046
自己資本比率	(%)	39.3	40.9	46.0	47.0

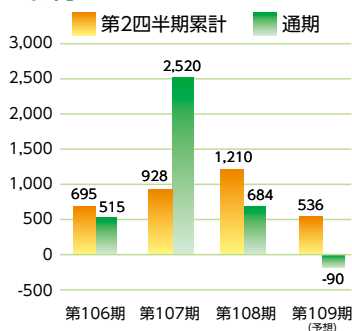
売上高

(単位：百万円)



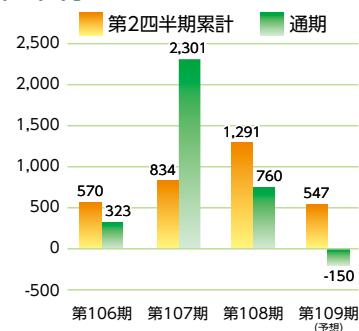
営業利益

(単位：百万円)



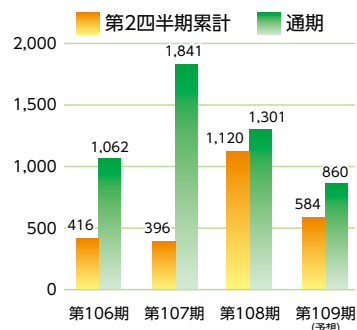
経常利益

(単位：百万円)



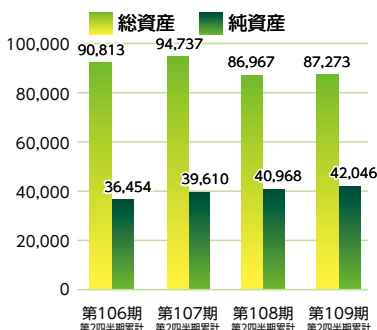
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

(単位：百万円)



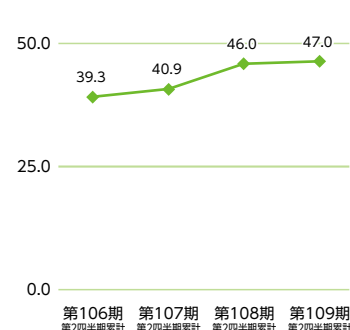
総資産／純資産

(単位：百万円)



自己資本比率

(単位：%)



連結財務諸表(要旨)

連結貸借対照表 平成29年9月30日現在(単位：百万円)

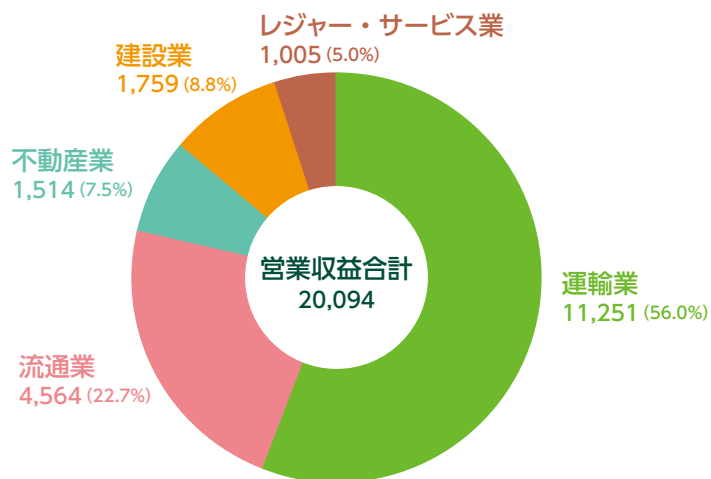
科 目	金 額
資産の部	
流動資産	12,962
現金及び預金	5,270
受取手形及び売掛金	1,852
販売土地及び建物	4,142
未成工事支出金	105
商品及び製品	165
原材料及び貯蔵品	517
その他	913
貸倒引当金	△ 5
固定資産	74,311
有形固定資産	66,631
建物及び構築物	14,872
機械装置及び運搬具	5,667
土地	42,961
建設仮勘定	2,113
その他	1,015
無形固定資産	562
借地権	27
その他	535
投資その他の資産	7,117
投資有価証券	4,281
長期貸付金	18
退職給付に係る資産	1,948
その他	936
貸倒引当金	△ 66
資産合計	87,273

科 目	金 額
負債の部	
流動負債	20,944
支払手形及び買掛金	1,450
短期借入金	11,358
1年内償還予定の社債	518
未払金	998
未払法人税等	478
未払消費税等	427
未払費用	921
預り金	1,519
賞与引当金	1,215
その他	2,057
固定負債	24,283
社債	543
長期借入金	7,258
再評価に係る繰延税金負債	10,008
退職給付に係る負債	1,295
その他	5,177
負債合計	45,227
純資産の部	
株主資本	16,524
資本金	2,335
資本剰余金	1,996
利益剰余金	12,287
自己株式	△ 95
その他の包括利益累計額	24,477
その他有価証券評価差額金	1,440
土地再評価差額金	22,514
退職給付に係る調整累計額	522
非支配株主持分	1,044
純資産合計	42,046
負債純資産合計	87,273

連結損益計算書 平成29年4月1日から平成29年9月30日まで (単位：百万円)

科 目	金 額
営業収益	20,094
運輸業等営業費及び売上原価	15,664
販売費及び一般管理費	3,894
営業利益	536
営業外収益	121
営業外費用	110
経常利益	547
特別利益	451
特別損失	6
税金等調整前四半期純利益	992
法人税等	351
四半期純利益	641
非支配株主に帰属する四半期純利益	56
親会社株主に帰属する四半期純利益	584

セグメント別営業収益構成比 平成29年4月1日から平成29年9月30日まで (単位：百万円)



注) 左記の表は、セグメント間の内部営業収益
消去後の金額であります。

連結キャッシュフロー計算書 平成29年4月1日から平成29年9月30日まで (単位：百万円)

科 目	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,800
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,355
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 679
現金及び現金同等物の増減額	△ 233
現金及び現金同等物の期首残高	4,831
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,598

グループ会社の状況 (平成29年9月30日)

名 称	資本金 (百万円)	出資比率 (%)	主要な事業内容
(株)広電ストア	96	100.0	流通業
広電建設(株)	50	100.0	土木、建築、住宅、不動産業
広電エアサポート(株)	98	100.0 (25.0)	航空運送代理業、保険代理店業
備北交通(株)	45	89.8	バス事業、旅行代理業
(株)広電宮島ガーデン	50	100.0	レストラン、売店
宮島松大汽船(株)	60	60.0	海上運送業
(株)ヒロデンプラザ	40	100.0	ボウリング、ゴルフ練習場
(株)グリーンバース・ヒロデン	90	100.0	ゴルフ場経営
(株)ホテルニューヒロデン	210	100.0	ホテル業
エイチ・ディー西広島(株)	30	100.0	バス事業
広島観光開発(株)	125	57.8 (13.3)	索道業
(株)交通会館	156	63.7	不動産賃貸業
芸陽バス(株)	100	93.2	バス事業、旅行業、不動産業、保険代理業
大垂工業(株)	241	20.1	電気工事、電気通信工事、鋼構造物工事等
ひろでん中国新聞旅行(株)	100	50.0 (4.6)	旅行業
広島観光汽船(株)	40	—	海上運送業
(有)やまとタクシー	5	—	タクシー業
(有)広電商事	3	—	酒類の販売

注) 出資比率は、保有株式数を発行株式数で除したものであり、()内は間接保有比率で内数であります。

個別財務諸表(要旨)

損益計算書 平成29年4月1日から平成29年9月30日まで
(単位：百万円)

科 目	金 額	
鉄・軌道事業	営業収益	3,376
	営業費	3,405
	営業損失	28
自動車事業	営業収益	5,536
	営業費	5,699
	営業損失	162
不動産事業	営業収益	1,726
	営業費	1,109
	営業利益	617
全事業営業収益	10,639	
全事業営業費	10,213	
全事業営業利益	425	
営業外収益	177	
営業外費用	104	
経常利益	498	
特別利益	416	
特別損失	—	
税引前四半期純利益	914	
法人税等	296	
四半期純利益	618	

部門別乗車人員(個別)

鉄・軌道事業 平成29年4月1日から平成29年9月30日まで
(単位：千人)

区 分	人員数	
鉄道事業	定期	2,910
	定期外	6,144
	小計	9,054
軌道事業	定期	4,769
	定期外	15,627
	小計	20,396
鉄・軌道事業計	29,451	

自動車事業 平成29年4月1日から平成29年9月30日まで
(単位：千人)

区 分	人員数	
都市圏乗合	定期	1,946
	定期外	7,081
	小計	9,027
地域乗合	定期	2,941
	定期外	6,351
	小計	9,293
呉乗合	定期	1,677
	定期外	3,450
	小計	5,128
高速	63	
貸切	243	
自動車事業計	23,755	

会社の概要

会社概要 (平成29年9月30日現在)

設立	昭和17年4月10日
資本金	23億3,562万5千円
本社所在地	広島市中区東千田町二丁目9番29号
従業員数	1,744名
主要事業	1. 鉄・軌道事業 2. 自動車事業 3. 不動産事業
営業秆	1. 鉄・軌道 35.1秆 2. 自動車 1,413.9秆
車両数	1. 鉄・軌道 297両 2. 自動車 554両

取締役および監査役 (平成29年9月30日現在)

代表取締役社長	椋田昌夫
常務取締役	迫孝治
常務取締役	倉本勇治
取締役	藤元秀樹
取締役	沼田卓壮
取締役	坂井康裕
取締役	平町隆典
取締役	横田好明
取締役	瀬崎敏正
取締役	岡田茂
取締役	田村興造
取締役	秦清
常勤監査役	尾崎宏明
監査役	笠井久雄
監査役	坂井康成

- 注) 1. 取締役 田村興造、秦 清は、社外取締役であります。
2. 監査役 笠井久雄、坂井康成は、社外監査役であります。

執行役員 (平成29年9月30日現在)

執行役員	玉田和
執行役員	山田康敬

株式の状況

基本データ (平成29年9月30日現在)

発行可能株式総数	1億2,000万株
発行済株式の総数	3,044万5千5百株
1単元の株式の数	100株
株主数	4,106名

所有者別分布状況 (平成29年9月30日現在)

区分	株主数(人)	比率(%)
金融機関	22	0.54
金融商品取引業者	10	0.24
その他の法人	59	1.44
外国法人	11	0.27
個人・その他	4,003	97.49
自己名義株式	1	0.02

所有株式数別分布状況 (平成29年9月30日現在)

区分	株式数(千株)	比率(%)
金融機関	5,586	18.35
金融商品取引業者	46	0.15
その他の法人	5,849	19.21
外国法人等	25	0.08
個人・その他	18,869	61.98
自己名義株式	68	0.23

大株主の状況 (平成29年9月30日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
広島日野自動車株式会社	1,170	3.85
株式会社広島銀行	1,044	3.43
株式会社三菱東京UFJ銀行	877	2.88
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 五洋建設口	757	2.49
出光興産株式会社	750	2.46
株式会社鴻治組	701	2.30
広島ガス株式会社	618	2.03
三井住友海上火災保険株式会社	435	1.43
損害保険ジャパン日本興亜株式会社	406	1.33
野村信託銀行株式会社 退職給付信託・三菱UFJ信託銀行口	375	1.23

- 注) 株式会社広島銀行の持株数には、株式会社広島銀行が退職給付信託の信託財産として拠出している当社株式802千株(持株比率2.64%)を含んでおります。

株主優待制度

対象株主様：毎年3月31日および9月30日の最終の株主名簿に記載または記録された株主様

贈呈基準および贈呈内容

株主優待乗車券・乗車証(年2回)		
所有株式数	種別	枚数
500株以上	電車全線乗車券	株式数に応じ 4~24枚
6,000株以上	電車全線・広島都心部エリア バス乗車証(1名記名式)	1枚
12,000株以上	バス全線乗車証または 電車全線・広島都心部エリア バス乗車証(1名記名式)	1枚
	電車全線乗車券	12枚
18,000株以上	電車・バス全線乗車証 (1名記名式)	1枚
75,000株以上	電車・バス全線乗車証 (1名記名式) ※2枚目以降持参人式選択可	2枚
150,000株以上		3枚
広電グループ諸施設ご優待割引券(年2回)		
100株以上	広電グループ諸施設 ご優待割引券	1セット
自社指定商品(年2回)		
500株以上	広島県産品など	1セット

交付時期および有効期限

	3月31日現在の株主様		9月30日現在の株主様	
	交付(発送)時期	有効期間	交付(発送)時期	有効期間
株主優待乗車券	5月末	—	11月末	—
株主優待乗車証		11/30まで		5/31まで
広電グループ諸施設 ご優待割引券	6月末	12/31まで	12月末	6/30まで
自社指定商品	7月	—	1月	—

※各優待券はお手元に届いた日からご利用いただけます。

株主優待制度のお問い合わせ先：〒730-8610 広島市中区東千田町二丁目9番29号 広電本社ビル4階
広島電鉄株式会社 総務課(株式担当) ☎(082) 242-3522

電車全線乗車券の使用方法について

1. どなたでもご使用いただけます。
2. 1回のご乗車につき1枚必要です。
3. 乗り換えには2枚必要です。

乗車証の使用について

1. 記名ご本人以外の方はご使用いただけません。
2. 記名者は、原則株主様となります。
ただし、株主様をご使用されない場合は、株主様と同居する配偶者および2親等以内の親族、非同居の直系卑属(子または孫)の範囲で記名者を変更し、ご使用いただけます。
3. 使用者を変更する場合は、戸籍謄本、住民票などの証明書等で確認させていただくことがあります。

バス全線乗車証、電車・バス全線乗車証の通用範囲について

1. 広島空港リムジンバス、呉広島空港線、米子線、三井アウトレットパーク倉敷線はご使用いただけません。
2. 三次・庄原・東城線、松江線、浜田線、広島呉線(クレアライン)はご使用いただけます。ただし、広電便以外はご使用いただけません。
3. 当社が定めるシャトルバス・臨時便等にはご使用いただけません。詳しくは当社株式担当までお問い合わせください。

広電グループ諸施設ご優待割引券について

マダムジョイ・広電建設・もみじ本陣・広電ボウル・広電ゴルフ・グリーンバースゴルフ倶楽部・ひろでん中国新聞旅行・ホテルニューヒロデン・宮島ロープウエーの優待割引券が1セットになっています。

自社指定商品について

1. 当社で指定した商品をご送付しています。最近では、音戸ちりめん、広島県産のお米などをご送付させていただいております。
2. 株主様が不在等で当社に返送された場合、送付の日から2週間以上経過したものを処分させていただくことがあります。

単元未満株式の買取・買増制度

ご所有株式のうち、単元未満株式(100株未満の株式)につきましては、株式市場で売買できないなどの制約がございます。当社では、次のいずれかの方法で整理していただくことができますので、ぜひご利用をご検討ください。

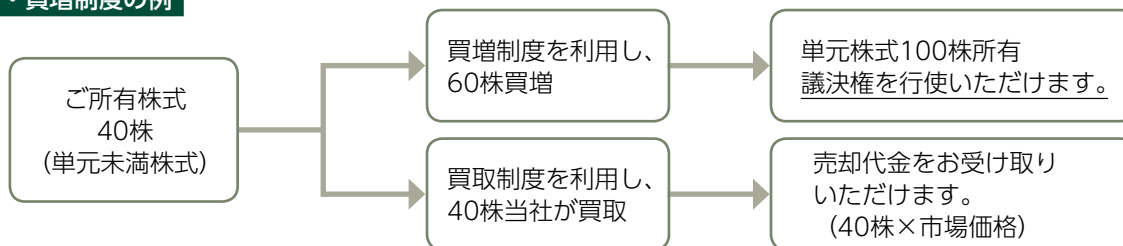
単元未満株式の買増制度

当社に対して100株に足りない株式数を市場価格にて買増を請求し、ご所有の単元未満株式と合わせて100株にすることができます。

単元未満株式の買取制度

当社に対して、ご所有の単元未満株式を市場価格にて買取を請求し、売却することができます。

買取・買増制度の例



買取・買増請求に関する手続きのお申し出先

証券会社でご所有の株主様 お取引証券会社
特別口座でご所有の株主様 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
☎0120-097-444(フリーダイヤル)

特別口座所有株式の振替について

平成21年1月5日に実施されました株券電子化により、全ての上場会社の株式は、証券会社などの口座管理機関の口座にて電子的に管理されております。株券電子化移行時点で、証券会社を通じて証券保管振替機構に預託されなかった株式につきましては、当社が株主名簿に記録されたご名義人のお名前でも三菱UFJ信託銀行に開設いたしました「特別口座」にて管理されております。

特別口座の株式につきましては、特別口座のままではご売却ができないなどの制約がございますので、ご本人名義での証券口座への振り替えをご検討くださいますようお願い申し上げます。

特別口座に関する手続きのお問い合わせ先

特別口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
☎0120-097-444(フリーダイヤル)

株主メモ



事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
配当の基準日	期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
株主総会の基準日	3月31日 その他必要があるときは、あらかじめ公告した日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 ☎0120-094-777(フリーダイヤル)

手続きのお申し出先について

1. 未払配当金の支払のお申し出先

株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。

2. 住所変更、単元未満株式の買取・買増、特別口座所有株式の振替等のお申し出先

株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申し出ください。

公告の方法

電子公告により当社ホームページ

<http://www.hiroden.co.jp/> に掲載いたします。

ただし、事故、その他のやむを得ない事由により電子公告することができないときは、中国新聞に掲載いたします。

お知らせ

単元株式数の変更および株式併合について

平成29年9月1日をもって、単元株式数を1,000株から100株へ変更するとともに、同年8月31日の最終の株主名簿に記載または記録された株主様の所有株式数について、2株につき1株の割合で併合いたしました。

中間配当について

当社は定款で中間配当制度を設けておりますが、上半期の営業成績に基づいて中間配当額を決定できる状況にはなく、当期も中間配当の実施は見送ることとしております。

なお、当期(平成30年3月期)の期末配当につきましては、8円00銭を予定しております。

株主懇談コーナーについて

平成29年11月28日、29日に株主懇談コーナーを開催いたしました。

次回の開催予定は次のとおりです。

日時：平成30年5月29日(火)

平成30年5月30日(水)

場所：広島市中区東千田町二丁目9番29号
広電本社ビル3階会議室